



しきしまの家



地域の絆が
都市とつながり
未来を拓く



敷島の新しい交流拠点が、 旧杉本保育所跡地に生まれます

しきしまの家：2023. 4. 1 ~

カフェ：2024. 4. 1 ~ 本格オープン

開設予定時間：土日祝含む、9:00 ~ 17:00

定休日 / 検討中



日々の困りごとを気軽に相談できる
支え合いシステム



美味しいコーヒー・軽食を提供
ふらっと yui (仮称)

「なるようにしかならない」
「誰かが何とかしてくれる——」
そう考えていませんか？

今からわずか20年後、敷島自治区の人口は半減、
高齢化率は50%を超え、一人暮らしの高齢者世帯
は40%を超えます。

社会が縮んでいくことは避けようがありません。
しかし、次の世代がいま以上に幸福に暮らせる
地域を未来につなぐために、私たちはこのプロ
ジェクトをどうしても成功させたいのです。
どうか、一人でも多くの支援をお願いします。

協賛金・クラウドファンディング支援を募集中

期間：2022. 12. 11 ~ 2023. 1. 31 目標金額：300万円

主催：「しきしまの家」事務局 敷島自治区・区長：後藤 哲義 プロジェクト代表：板倉 小夜子

連絡先：mail@shikishima.org

詳細は裏面
またはWEBで



しきしまの家HP



クラファンページ

しきしまの家

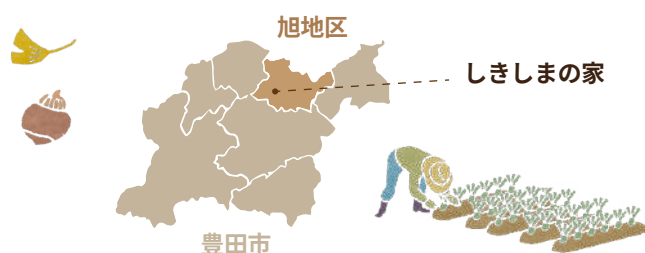
検索

協賛金・クラウドファンディング支援のお願い

年齢を問わず、敷島の誰もが集える新しい居場所「しきしまの家」。そこを拠点として、敷島の人と人、ひいては敷島と都市がつながり、ありのままで安心して暮らせる「しきしま」を次の世代につなげる。私たちは今、この挑戦に一丸となって取り組んでいます。

旧杉本保育所は、築 50 年を越す鉄骨平屋の建物です。拠点として利用するためには、700 万円余の莫大な改修費が必要です。私たちはこの経費をまかなうため、地域住民と、敷島を故郷とする出身者の寄付に加え、各種補助金、企業の支援、クラウドファンディング、その他あらゆる手段を用いて計画を立て、行動しています。

「しきしまの家」から始まる未来社会創造へのチャレンジを、どうか応援してください。



敷島自治区・区長：後藤 哲義
プロジェクト代表：板倉 小夜子

協賛金

(敷島自治区にお住まいの方向け)

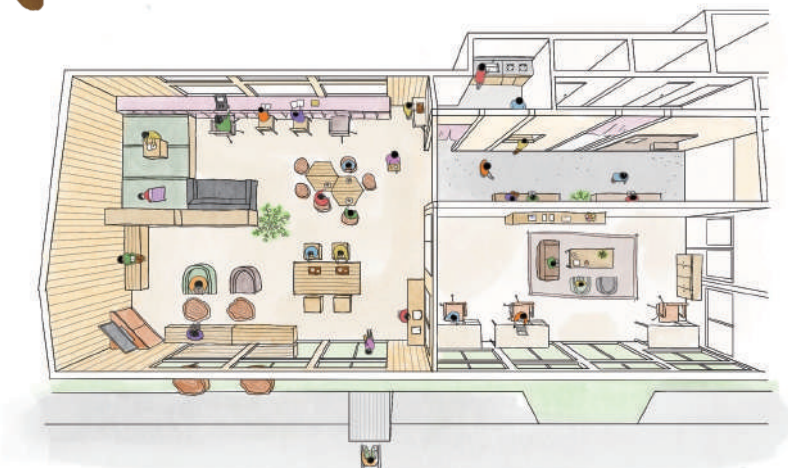
期 間 2022年12月11日～2023年1月31日
目標金額 150万円 ※協賛は任意です。
金額の定めはありません。
特 典 3,000円以上のご協賛/しきしまの家
で使えるコーヒーチケット進呈
10,000円以上のご協賛/しきしまの家
にご芳名掲載(希望者のみ)
協賛方法 町内会を通じ「協賛金袋」にて、同封の
上お渡しください。

クラウドファンディング

(区外にお住まいの方向け)

期 間 2022年12月11日～2023年1月31日
目標金額 150万円
特 典 3,000円以上のご協賛/しきしまの家
で使えるコーヒーチケット進呈
30,000円以上のご協賛/自然薯セット
他、敷島の特産物の返礼品多数あり
協賛方法 クラウドファンディングサイト
「CAMPFIRE」にて
下記のQRコード、または「しきしまの家」
で検索

しきしまの家 改修後イメージ



詳細は Web で
<https://shikishima.org>

しきしまの家 検索



しきしまの家 HP



クラファンページ